

# なかよし

児童中部小学校

いちょう学級だより

R4.6.9

No. 6

## 得意なことをつないで学ぶ

5年生の国語の時間で、漢字のへんやつくりの意味について考えました。そのことを生かして、漢字と漢字を組み合わせて別の漢字を作る課題に取り組みました。最初は積極的な感じではありませんでしたが、パズル感覚で徐々にみんな楽しんで考えるようになりました。その最中に、Aさんが「僕も問題を出したい。」と言いました。一通り終わった後、「どう、やってみる？」と聞くと、「うん。」と答えたので、その後をお任せすることにしました。

前に立ったAさんは、黒板に『馬□』と書きました。そして、「ここに入る字は何でしょう？」と先生になり切って、□に入る漢字は何かをみんなに尋ねました。少したってから、「わかった！」とBさんが手を挙げて、黒板に向かいました。チョークを手に取り字を書きました。そして「駅。」と答えると、Aさんも先生のように「正解。」と言いました。

すると、今度はBさんが黒板に〇〇駅と書き、「じゃあ、この駅は何県にあるでしょう？」と問題を出しました。次はBさんが先生です。みんな考えましたが、結局答えは出ませんでした。ただ、「正解は、埼玉県でした！」と言ったBさんの顔には満足感があふれていました。

Aさんが得意な国語の漢字と、Bさんが得意な社会の地理。教科にとらわれず、お互いの得意なことを生かしてこのように学び合うことを大切にしていきたいと思います。自信をもって言えたこと、聞いてもらったことは更なる自信につながります。その自信がさらに学習への意欲につながっていくと思います。同じ教室にいる仲間どうしで、つないで学び合う姿がこれからも増えるように、担任団で支えていきます。

いちょう学級では、マイプラン学習が始まりました。「自分で決めてする」ことを大切にしたい学習です。「お店をひらこう」というテーマで店員という立場で、ことばづかい(国語)、商品を数えたり分けたり(算数)、産地調べ(社会)などを学習していきます。

